

広島災害義援金に！ タマネギ苗の収穫

9月8日に種まきをした玉ねぎの苗が成長し、10月20日（火）に一回目の収穫、2回目を10月27日（月）に行った。苗つくりには、区長さん方をはじめ、有志の方に協力をいただき水かけ当番を決めて育てた。

台風接近にはヒヤヒヤもしたが、立派な苗に成長した。約10人位で、苗を選別しながら収穫し、1本ずつ丁寧な作業を心掛け100本に揃えた。種類毎にテープで色分けし、注文分約2万本をお渡しすることができた。

「災害義援金へ」と言う、今回の振興会の趣旨をご理解いただき、たくさんの方にご注文をいただきました。全額を広島市へ送らせていただきます。ご協力ありがとうございました。



久振だより

人口3216人
1543世帯

第78号
発行
久玉地区振興会
発行日
平成26年11月1日



8回くたま市民学級

歴史ウォークラリー（史跡めぐり）

—久玉の文化を体感—

11月16日（日）午前9時
久玉ふれあいセンター集合

移動図書館（いるか号が来ます）

11月14日（金）10時30分～11時

第1回西村ストアー杯GG大会開催

9月30日、69名が参加して、西村ストア杯が開催された。今年は雨の日が多く、当日も雨が降りだしそうな気配がある。

8時30分、西村ストアの西村尚武社長が「皆様は戦中・戦後と激動の時代を行きぬかれ、素晴らしい日本を作られた。」

これからは、日常的に自立していることが大事です。そのためにはバランスの良い食事と適度な運動、それに笑顔で過ごすことが健康の秘訣です。いつまでも元気でいてください」と挨拶のあと、プレーが開始された。

途中までは順調にゲームが進んだが終了前には雨が降りだし、いつか激しい雨となり閉会式はテントの中でおこなわれた。皆様、ご協力ありがとうございました。



西村さん 初優勝おめでとうございます！

順位	氏名	成績
1位	西村 道雄	34点
2位	福本 幸人	36点
3位	土佐 幸代	37点
4位	福本 五月	37点
5位	野中 育代	38点

☆しろやま文庫☆

「読んで作ってみんなで食べよう」



10月5日(日)に、「芋ブラン」作りをしました。
芋クリームは、煮て潰して砂糖や牛乳または、フレッシュミルク・マーガリンなどを混ぜて練ります。紫芋を使うとチョットしたスイーツに見えます。

あっという間に食べてしまい「もう少し、食べたかったな」と、みんな放心状態です。

11月の文庫活動は、2日(日)「むかしあそび」です。地域のおばあちゃんたちに昔のあそびをおしえてもらって交流します。たくさん参加してね。



第4回久玉郵便局長杯GG大会



10月28日(水)、74名が参加して開催された。

当日は雲ひとつない青空の下で、皆さん楽しそうに競技されていた。

岩下久玉郵便局長のあいさつでは「今日は天気も良くて、点数も期待できるでしょう。郵便局は地域でなりたつていきます。民営化になって7年が経過し、いろいろな商品を検討しています。今回は深海でとれた、あおさとアジの開きの一夜干しのセットを全国発送もしていますので是非ご利用ください」と言われていた。

驚かされたのが榎田ミヨさん、榎田和寿さん親子が二人揃ってホールインワンを達成するという快挙があったことだ。入賞された人も、されなかった人も終始笑顔で終了した。

五位	四位	三位	二位	一位	成績は次のとおり
尾谷	門口	野口	福本	榎田	
早苗	安男	二美	幸人	和寿	
38点	38点	38点	38点	36点	

編集後記

・昼夜の温度差は有りますが、確実に冬に向かっていきます。と言う事は、一年の終わりもあつと言う間に来ます。気ばかり焦る今日この頃です。

(る)

・NHKスペシャルで、関東大震災で破壊された街の片隅で、配給の食料を前に、順番を守り、整然と列をなす日本人の姿が映し出されていた。やっぱり、日本人って凄い！

(ふ)



アヨッ、つん出けた！

第7回くたま市民学級

「久玉氏のルーツを訪ねて」

「天草郡久玉天神」の文字の謎を追って!...

公民館長 福本 正司

10月16日「久玉」の歴史的“つながり”を探りに八代市坂本町へ。同町の大門観音堂内にある銅製鰐口に、何と『正平18年(1363年)久玉天神御宝前に奉納』の銘文が刻まれているのです。

その鰐口は、県の重要文化財に指定されているとのこと。その貴重な鰐口が“久玉天神”から、如何なる歴史的因果関係でどういうルートを通り大門観音堂に行きついたのでか...

久玉城築城は1373年頃。キリシタンの天草への流入を危惧した天草南部の仏教徒たちが、1570年頃久玉城を砦として反キリシタンの戦いを起こす。これが世に言う“久玉騒動”で、久玉城に籠城したキリシタン反対派が天草種満と天草刑部大輔



の2人。騒動後、種満は出水へ去り、刑部大輔は後に相良氏に仕え、豊野村の響ヶ原の戦いで天正9年(1581年)討死。久玉城籠城後の天草氏2人の行動に“鰐口”の謎が隠されているとのこと。

今回のバス研修は、久玉地区にとつて初めての試みであり、総勢40名を越す参加がありました。「久玉」という文字を辿る歴史探訪の楽しい旅でした。

久玉八幡宮秋季例大祭

10月18(土)・19日(日)、久玉八幡宮例大祭が開催された。

18日(土)午後2時、久玉八幡宮で神事をして獅子舞等奉納後、行列と御輿は明石を経由して、吉田のお仮屋に宿泊される。

19日(日)はお仮屋を午後1時に御立ちになり大脇、上揚を経て八幡宮にお帰りになる。

祭りには多くの決め事があり、その内容を知れば知るほど興味深く見る人を楽しませてくれる。

例えば、行列が鳥居をくぐる時、太鼓の音を聞き分けて進まなければならないが、進むか留まるかは行列の判断になる。太鼓も打ち込みを続けることができ、その時行列は進むことができ、そこには太鼓と行列の駆引きがある。

獅子と太鼓にもある。獅子が口をパクパクさせるお決まりの動作があるが、太鼓が打ち込むと、獅子はいつまでもその動作を続けていなければならない、傍目にはわからないが、これは



とつてもしんどいそう。笛と獅子では、玉取りが獅子を殴り気絶させる場面があるが、笛の音が変わらなないと獅子は目を覚ますことができない。

そんなことを知って祭りをみると、祭りはとつても面白い。祭りを執り行うにあたって、今心配されているのが小中学校の生徒が減少していることだ。

今年の行列のふり手は中学生19名、小学生17名と年々低年齢化している。このままだと行列が少なくなってしまう。近い将来なんらかの対策が必要になるようだ。

久玉町芸能文化祭開催

10月25日(土)、26日(日)の両日、文化祭を開催した。

25日(土)は、お茶愛好会(桃根代表)の抹茶のお点前も披露され、展示品の見学にいられた方々に振る舞われた。

26日(日)はステージ発表があり、1部には、10団体40名が出演した。今回は特別ゲストとしてフォークダンス愛好会(楠本会長)の皆様にも、本渡から、遠路参加して戴いた。

2部は、久玉地区のプロ顔負けの芸人? 37人が出演し、カラオケ・舞踊・相撲甚句などで賑わった。

展示品も、地元の久玉小・牛深東中から、絵画や硬筆、書道の作品を出品して戴いた。

今回は、婦人会の皆様による昼食(おにぎり、だご汁)を100円で販売。売り切れるほどの大好評で、だご汁を何杯もおかわりする人も。

今年も、多くの皆様にご協力をいただき、盛会の内に終了することが出来ました。ありがとうございました。



しろやま文庫の皆さんの朗読



応援出場! 婦人会の皆さん



合唱・旅愁、花は咲く



天草フォークダンス愛好会



大脇老人会の皆さんの合唱



あかね苑の皆さん



おいしいビールがすすみます。

四半的弓道錬成大会

久玉ふれあいセンターで練習を開始して半年、10月15日(水)、久玉会場錬成大会を2チーム(A・B)に分かれて開催した。

結果は次のとおりです。

- 優勝 A 山下広光 B 小田和子
- 準優勝 A 大丸清人 B 江良安雄
- 三位 A 麦田 淳 B 西嶋浩司